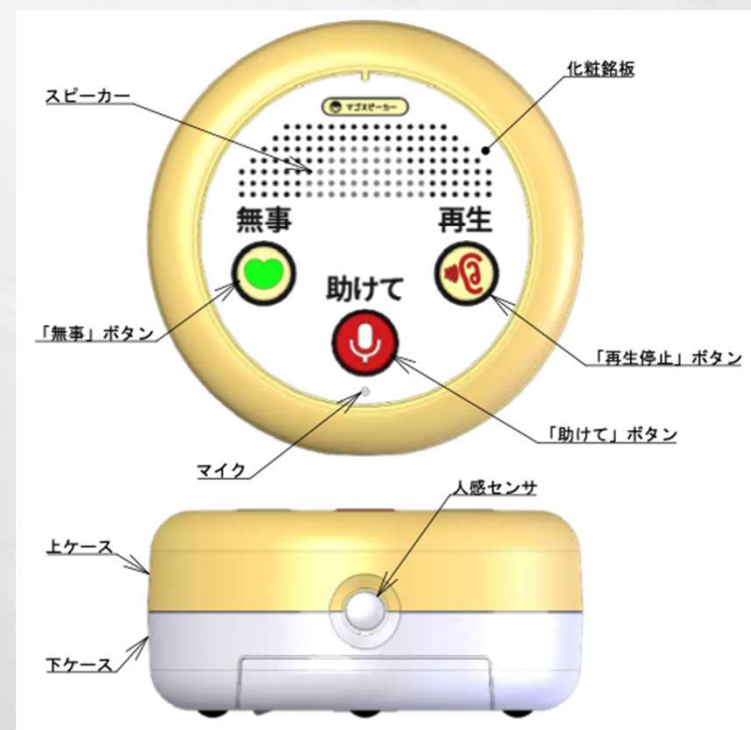


マゴスピーカーの概要

➤ マゴスピーカーは**LTE**通信を内蔵した、高齢者や視覚障害者のための**IOT**機器です。

➤ 機能

- ✓ **LTE4G**SIM内蔵(双方向通信)※**CAT M1**
- ✓ メモリ用**SDC**内蔵(デフォルト**4GB**)
- ✓ 3色**LED**ランプ内蔵
- ✓ 赤外線人感センサー内蔵
- ✓ 拡張ポート内蔵
- ✓ ボリューム調整(三段階)ボタン
- ✓ 安否確認ボタン(無事/助けて)
- ✓ リピート再生ボタン
- ✓ 2電源方式(単4電池4本、**AC**アダプター)



マゴスピーカーの特徴

➤ 高齢者への携帯電話の役割ができる

- ✓ ご自宅にインターネット通信環境が無い方でも即導入できます
- ✓ 操作がとても簡単です
- ✓ 自治体の防災行政無線やメールマガジン等との連動(自動音声化含む)ができます
- ✓ 再生ボタンで聞き直しができます
- ✓ 災害時等での安否確認ができます(音声返信、マップによる場所確認)
- ✓ 安否確認の情報をメールや専用アプリ(開発中)で複数人で共有できます
- ✓ 安否確認ボタンの返信が無くても、センサーを使った人の検知ができます
- ✓ スケジュール機能で定期や定時の放送ができます
- ✓ 専用アプリ(開発中)でピア・トゥ・ピアの通信ができます
- ✓ 停電時でも電池駆動で機能維持ができます

①こんな悩みを解決できます

➤ インフラ(設備)に関すること

- ✓ 防災行政無線(いわゆるラッパ放送設備)のデジタル化に予算的に躊躇している、又は効果に疑問がある(苦情、聞こえない等)、場合
⇒アプリシステム(クレバーメディア)とマゴスピーカーの組み合わせで安価に代替できます
- ✓ デジタル版防災行政無線を整備したが戸別端末が使えない地域がある(電波が届かない)場合
⇒スマートフォンが使える地域でしたらマゴスピーカーで安価に補完できます
- ✓ ポケベル電波(280MHz)を使った防災システムを整備したが戸別端末が使えない地域がある場合
⇒スマートフォンが使える地域でしたらマゴスピーカーで安価に補完できます
- ✓ 他社のIoT端末の導入を検討しているが個々の家庭にWI-FI設備工事と毎月の通信費が必要になる
⇒マゴスピーカーはWI-FIや電話回線を必要としないので、工事不要です
⇒5年分の通信ライセンスを価格にバンドルしているため、毎月の通信費がかかりません



②こんな悩みを解決できます

➤ サービスに関すること

- ✓ 地域別、属性別配信ができます
⇒マゴスピーカーを設置している持ち主の情報を管理することで、地域(エリア、住所、区会等)別に違う内容を配信したり、持ち主の年齢や病状に合わせた配信をすることができます
- ✓ IOTの双方向通信を活かして端末の死活監視ができます
⇒サーバーから各マゴスピーカーに信号を送って稼働の有無を遠隔で把握できます
- ✓ IOTの双方向通信を活かして端末から管理者に対して情報を送信することができます
⇒いわゆるコール・アンド・レスポンスができるので災害時の安否確認や健康状況の確認が可能になります
- ✓ マゴスピーカーを設置している持ち主の情報を管理することで、電子マップで状況を確認することができます
⇒安否確認の返答状況(要支援、支援不要、未返答)をマップで一目で確認できます
⇒支援員派遣のルート決めや担当分けを電子マップを使って円滑に割り当てることができます



マゴスピーカーだけの機能



赤外線人感センサー

-マゴスピーカーは筐体正面に人感センサーを内蔵しており、安否確認を送信した際に返答がない場合や、平時であってもマゴスピーカー所有者全体の死活管理を行いたい場合は、人感センサーに一定時間内の人の動きを感知させて報告させることができます。

-プッシュ通知を送った際に、マゴスピーカーの前に人がいることを感知して鳴らす事ができます（聞き漏れを防止できます）。通知配信の際に管理画面でこの機能の使用の有無を選択できます。

-人感センサーは赤外線を用いた動態チェック機能ですので、画像を写す内蔵カメラと違って個人のプライバシーを侵害することはありません。

マゴスピーカーの機能・概要の整理

◎=クレバーメディア&マゴスピーカー ○=クレバーメディアのみ ●=マゴスピーカーのみ X=対応不可

【災害時にかかわること】

- ◎大規模災害時であってもつながりやすい機器
- ◎一斉配信システム(バイザー株式会社「すぐメールplus+」)と連携し配信ができること。
- 文字放送対応(聴覚障がい者に対応可能)
- ◎受信したことを確認できる機能
(情報を確認したら利用者がボタンを押す等)
- ◎市からの情報発信に対し、重要度に応じたランプ点滅方法
(色や点滅速度)
- オペレーターとの通話機能がある場合市には繋がらないこと
(災害時対応不可能)
- ◎室内で持ち運びしやすい
- ◎夜間でも押しやすい(蛍光等)
- ◎全避難所に設置→放送設備とつなげることができる
(※防災無線放送設備)
- ラジオ受信可能
(既存ラジオ局のインターネットサイマル放送又は独自ネット放送)

【平常時の機能】

- ◎防災無線の内容読み上げ
(複数回:1回では高齢者が聞き取れない可能性がある)
- 警備会社と連携した緊急駆け付けサービス
- 利用者に異常があると判断された場合の緊急連絡や駆けつけサービス
- 「薬の時間だよ」といった類の定時メッセージの読み上げ
- ◎暑さ指数による熱中症対策メッセージの読み上げ
- 防災無線内容や暑さ指数などの家族へのメール発信
- 高齢者だけでなく視覚障がい者の方にも使いやすい機能、性能である
- ◎バッテリーの搭載(充電機能・容易な持ち運び)
- 朝・昼・晩の挨拶機能
- 家族が安否確認できる機能
(注:マゴスピーカーオペレーション専用アプリの導入が必要)
- 照度センサーや温度センサーによる見守り機能
(標準:人感センサー、オプション:その他センサー)